

福祉サービスを

使いたいけど

どうすればよい？

通帳やお金の管理が

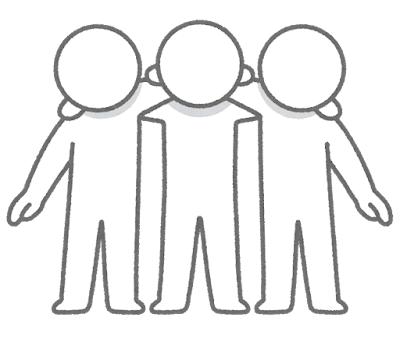
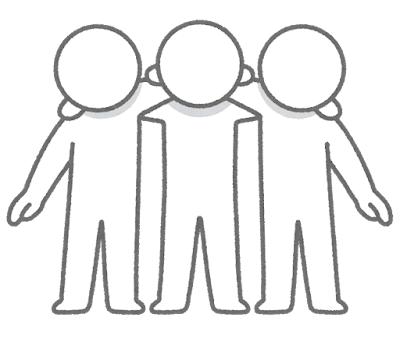
難しくなった

書類の手続きが

わからない

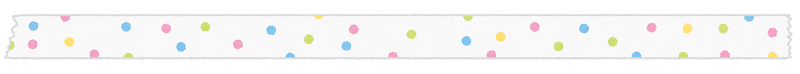
よくわからずに

契約をした

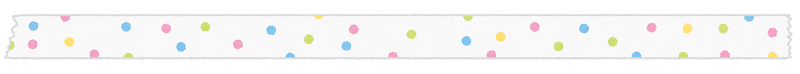


**概 要**

判断能力が不十分な方を保護し、財産管理や日常生活に関わる契約などの支援を行う



**日常生活自立支援事業**



**成年後見制度**

**利用中**

**の費用**

利用時間や預貯金に応じた料金が

かかります

本人の資産状況等により家庭裁判所が

決定します

**不動産の処分や管理・遺産相続**

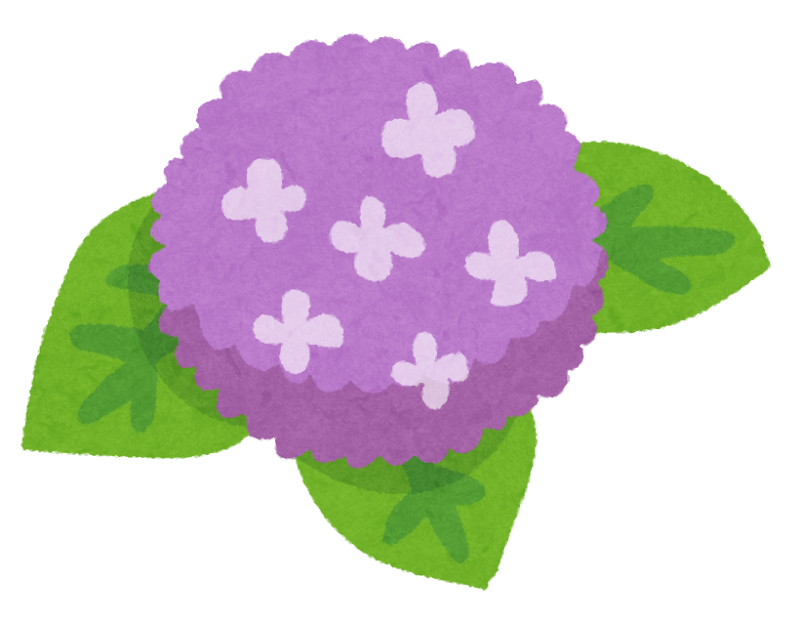
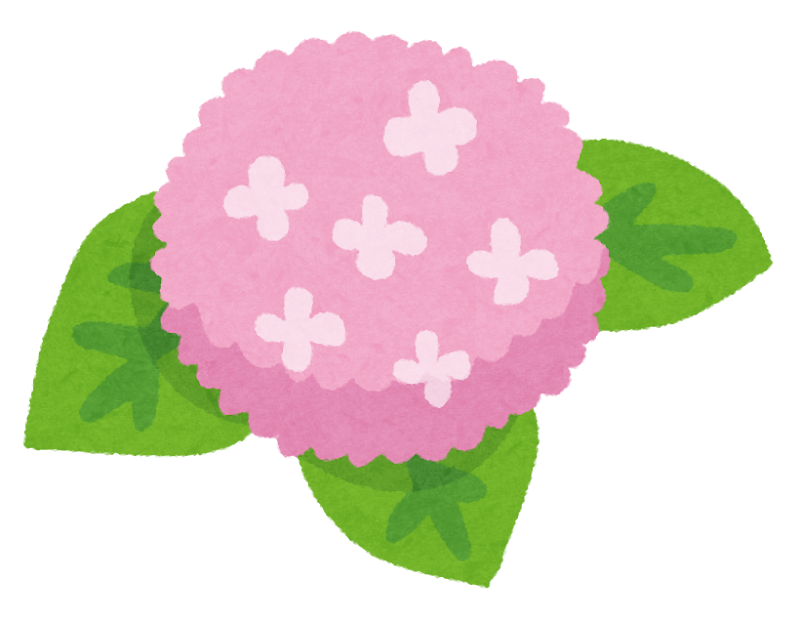
**詳しく知りたい方は、下記へお問い合わせください。**

☆日常生活自立支援事業：社会福祉協議会 総合福祉課

　　　　　　　　　　　　　　　　　　(**0863-31-5601)**

☆成年後見制度：成年後見支援センター(**0863-32-5645)**

地域包括支援センター**(0863-33-6600)**



１．身の周りに関すること

（〇…お手伝いできる　×…お手伝いできない　）

**福祉サービスの利用援助**

**〇**

**病院入院契約・施設の入退所契約**

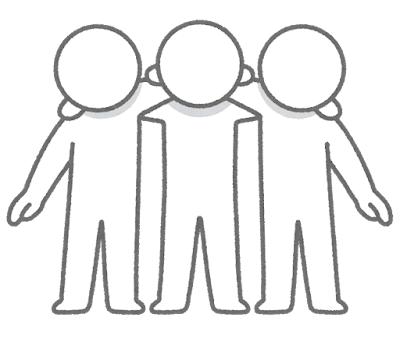
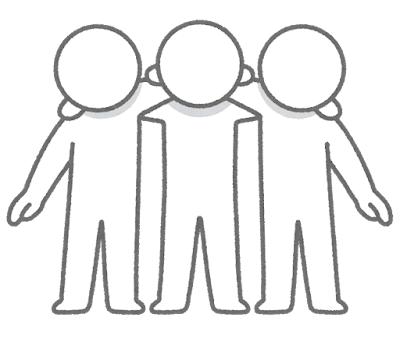
**〇**

**医療行為の同意・入院や入所時の身元保証人**

**×**

**×**

２．財産に関すること



**日常生活の金銭管理・通帳や銀行印の保管**

**〇**

**〇**

**年金の受領に必要な手続き**

**〇**

**〇**

**〇**

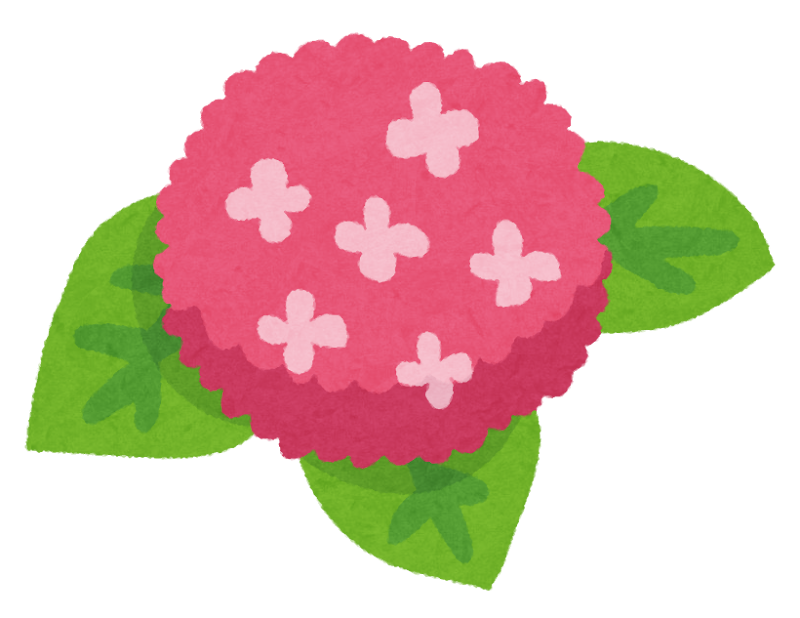
**×**

**消費者被害のクーリングオフの手続き**

**〇**

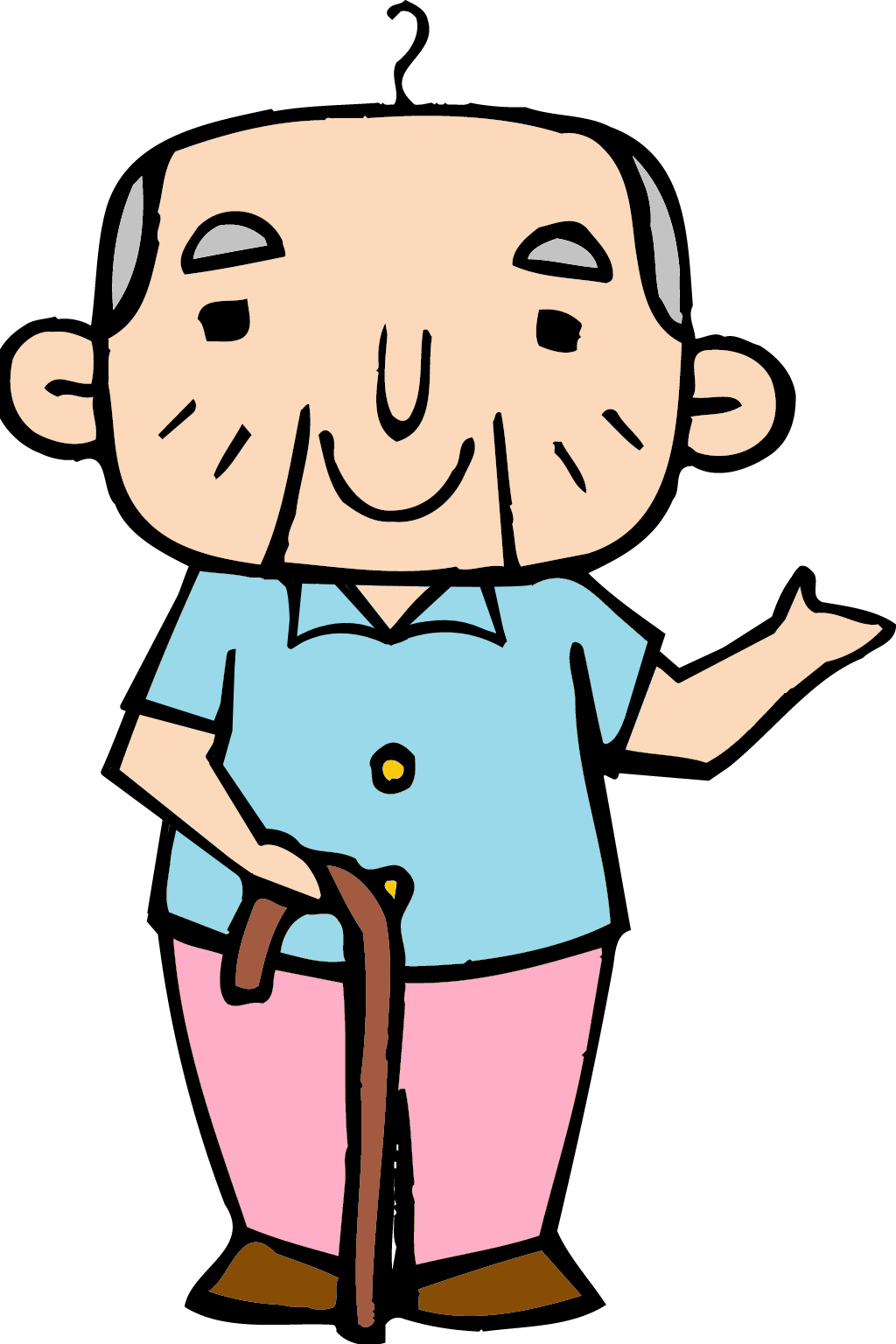


※判断能力が不十分になった時に備えてあらかじめ後見人を決めておく制度もあります。



（〇…お手伝いできる　×…お手伝いできない　）

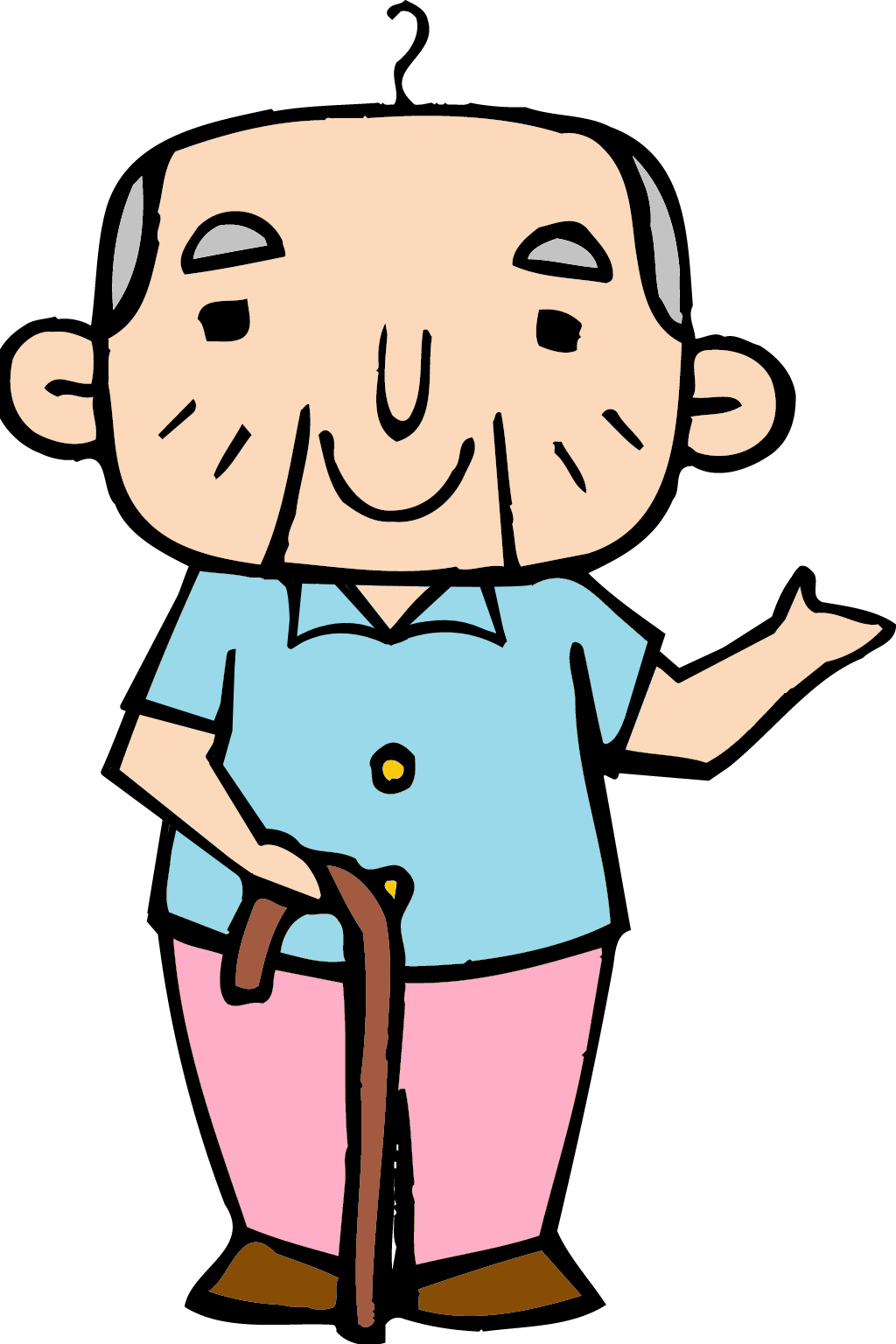
**お金の管理や様々な手続きに不安はありませんか？**



**×**

**〇**

※１、２ともに成年後見制度では、代理権の範囲によります



**〇**

**包括いきいき**

**通信 NO.76**

**このような時には、以下の制度があります。　詳しく見てみましょう！**

在宅で契約内容が理解できる程度の方

へ、日常的な生活援助の範囲内で支援

を行う

**対象は、認知症高齢者、知的障害者、精神障害者など判断能力が不十分な方**

社協だより

４